



1学期が終わりました。コロナ禍がまだまだ軽視できない中でスタートし、それでも、予定していた学習や行事を実施することができ、学期を終えられることをありがたく思います。保護者の皆様、地域の皆様には、児童の学校生活を陰に日向に支えていただき、大変ありがとうございます。

予想外に雨量が少なく、取水制限を見越して、夏季休業中の水泳指導や記録会が全市で中止となったのが心残りです。

さて、暑さの厳しい夏が続きます。40日間の楽しい夏休みを心待ちにしています。健康で安全で有意義な時間となりますよう願っています。

## かがやく☆牧石っ子

～牧石小学校・牧石幼稚園の

子どもたちの姿を紹介します～

### むし歯のお話（6月24日）幼

小学校の保健室の秋山先生が幼稚園にやってきました、むし歯にならないようにするにはどうしたらいいか、教えてくれました。

甘いものが大好きなミュータくんが口の中にいて、その「うんち」が歯にくっついてむし歯になることを聞いて「えーっ!うんち!」と反応。分かりやすくした表現が伝わったようで、磨きたい気持ちが高まりました。がんばろうね。



### 交通安全教室（6月14日）小

上学年・下学年に分かれて、体育館に集まって交通安全教室を行いました。生活安全課、牟佐駐在所から交通安全のプロに来ていただいて、学びました。

天候が思わしくなく、4年生が実際に自転車を使って乗り方を学ぶことができなかったのが残念です。映像や話から、横断歩道を渡るとき、自転車に乗るときに気を付けることを頭では理解したと思います。実際の場面につながることを期待しています。

子どもの命に関わるような事故はおきていません。でも、ちょっとタイミングが違っていたら?という事故はありました。

登下校の際に、低学年に気を配る高学年を毎日見ます。暑さ寒さ、雨天に関わらず見守ってくださる地域の方、一緒に歩いてくださる保護者の方に頭が下がります。たくさんの方の根気強い努力で、起きるはずだった事故が起こらずにすんでいると心から思っています。これからも、そうありますように。



## 田植え（6月21日）小

5年生がJAと農家の方のご協力により、田植えを体験することができました。

コロナ禍により3年ぶりのことだと思えます。朝からの雨にめげず、ずしずしと田んぼに入り、（ふつう、足が埋もれていく感覚に大騒ぎするものですが、思ったより力強くずしずしと）植えるごとに上達し、スピードが増していきました。

最後に田植え機による機械植えを見せていただき、昔の農家の大変さ、技術の進歩等、教室での学びを深める体験ができました。

悪天候の中、支えてくださった皆様、ありがとうございます。



## 親子わくわく夏祭り（7月6日）七夕まつり（7日）幼

保護者の方が、楽しい夏祭りを企画しました。

うちわ工作、空き缶つみや魚釣りなどのゲーム等がたくさん詰まった楽しい会でした。

次の日は園で七夕まつりをしました。

園児が自分たちで作った飾りや、絵の具をしみこませたカラフルな短冊に願い事を書いて飾りました。「ケーキやさんになりたい」…食べに行きます！



## 桃の食育（7月14日）小

新聞・テレビ等でご覧になった方が多いかと思いますが、岡山市一宮地区の生産者の方から、全校児童に1人1個ずつの桃を提供していただきました。3年生は、出前授業で、岡山の桃の生産の様子や大変さを教えていただきました。3年生の鋭い質問に感心しました。



給食時に、みずみずしい桃をまるかじり。なかなかできない体験でしたね。関係者の皆様、大変お世話になりました。